平成 24 年度茗溪賞受賞者(社会貢献部門·大学院)

平成 25 年 3 月 25 日

	北 艮	古水	丘 夕	平成 25 年 3 月 25 日
	所属 ##本研究科	専 攻	氏名 图 7	活動内容
1	教育研究科	スクールリーダ	江角 周子	つくば市内の中学校・高等学校における
		ーシップ開発専		生徒支援活動(ピアサポートの実施及びピ
		攻		アサポート研修指導)の実施
2		教科教育専攻	中島朋	ラドン検出器を用いた中等教育/高等教
				育向けの放射線教育の授業教材の作成と
				実践及びホームページの開設、それを通じ
			+++ 7	た国内外への放射線教育の展開
3		特別支援教育専攻	中村	同じ障害のあるろうあ者を支援するためにボランティアを継続して実施
4	人文社会科学	文芸・言語専攻	小田桐 奈美	茗渓学園高校でのロシア語教育及びウ
	研究科	\\ \(\) \(ズベキスタンでの国際学生会議の組織・運
	717411			営・参加、駐日グルジア大使公開講演会の
				司会などの活動
5		国際政治経済学	早川 公	筑波山麓地域(北条地区)のまちづくり
		専攻		を目的とする社会貢献活動及び地域住民
				と筑波大生との協働体制の構築
6	ビジネス科学	企業法学専攻	坂田 章吉	法律学の教育・研究を生かしたアフリカ
	研究科			における水問題の改善に関する課題、戦
				略、計画づくりについての提言
7		法曹専攻	高森 厚太郎	デジタルハリウッド大学院において知
				的財産に係る講義「コンテンツビジネスに
				おけるライツビジネス実践」を実施
8		国際経営プロフ	清水 宏悦	少子高齢化の進む地方都市(茨城県大子
		ェッショナル専		町)で、地元の特産物を活用した六次産業
	W and Cod St	攻	Inc. I. The Later	化による地域活性化の可能性を探索
9	数理物質科学	数学専攻(前期)	橋本 真太郎	数学系大学院生主体の国際的研究集会
	研究科			を企画・開催し、国際的な学術交流、研究
10		*たみまた (※ ++n \	→加 本 W	成果の発信に貢献
10		数学専攻(後期)	古賀 寛尚	国際的に権威ある国際学術誌の論文審
				査におけるレビュアーとしての活動
11		物性・分子工学	藤沼 大幹	小・中・高校及び公民館での体験型の出
		専攻 (前期)		前実験及び北条地区の竜巻被害時の援助
12		物性・分子工学	川畑 公輔	国蝶オオムラサキなどが持つ構造色を
		専攻 (後期)		示すポリマーの合成及び児童への説明な
				どの小・中学校における理科実験教室の実
				施
13		物質·材料工学	村田 晃一	シリコン電子材料の研究を生かしたイ
		専攻		ンターンシップの受け入れ指導を通じて
				研究の面白さを若手学生に伝達
14	システム情報	社会システムエ	飯田 マリ	高大連携活動「若い世代における土浦市
	工学研究科	学専攻		中心市街地活性化プラン」のリーダーとし
				ての活動
15		経営·政策科学	柴沼 佑次	経営政策科学の知識を用いた土浦市・つ
		専攻		くば市の活性化プロジェクト等の実施

16		社会システム・マネジメント専	尚懦	里司	中・高校生研究室訪問受入れ等の高大連 携活動及びサービス改善研究公開講座の
		攻			補助
17		リスク工学専攻	水本	佑樹	地域社会における再生可能エネルギー
		(前期)			導入の評価手法の開発及び留学生支援活 動
18		リスク工学専攻	崔	唯爛	高齢者の買い物難民問題に関連したニ
		(後期)			ュータウンにおける購買活動の実験把握 結果の住民報告会へのフィードバック
19		知能機能システ	井上	誠	サイエンスアゴラで実施したロボット
		ム専攻(前期)			工作イベントを通じて筑波大学の研究活 動を広く社会に発信
20		知能機能システ	善甫	啓一	筑波大学「つくば院生ネットワーク
		ム専攻 (後期)			(TGN)」及び大学の枠を超えた学外組織
					IEEE Tokyo Young Researchers
					Workshop (TYRW)」における活動
21		構造エネルギー	那波	悟志	東日本大震災で甚大な被害を受けた茨
		工学専攻(前期)			城県並びに千葉県の自治体管理の水処理
					系ライフラインシステムに関する被害把 握の支援
22	生命環境科学	地球科学専攻	笠原	天人	筑波大学と地方自治体が連携して行っ
	研究科				た市民向け講演会での発表及び地震波形
					解析の国際標準である Seismic Analysis
			1.1.0		code のハグの修正
23		生物資源科学専	高橋	陽佑	財団法人村上城跡保存育英会所蔵史料
		攻			目録の同会への寄贈による村上市の史料 保存活用に対する協力
$\overline{24}$	人間総合科学	スポーツ健康シ	渡辺	 養一	聴覚障害者のスポーツ活動支援及び組
	研究科	ステム・マネジ			織的なプロモーション活動の実施
		メント専攻			
25		生涯発達専攻	彼谷	直子	東京家庭裁判所の調停委員として、近年
					の社会的状況を反映した約40件の事案 について調停を実施
26		生涯発達科学専	中村	恵子	厚生労働省モデル事業である生活保護
		攻			受給世帯に対する「子どもの健全育成支援
					事業」において、子どもと家庭を支援する スクールソーシャルワーカーとして活動
27			曹		中国人集住地域である埼玉県川口市の
		2013 3 3 3		ін ін	芝園団地において公民館、市役所が実施し
					た事業に講師補助や通訳ボランティアと
					して参加し、中国人と日本人とのコミュニ
28		教育基礎学専攻	油火	美衣子	ケーションを促進 過労死問題に対する社会運動について
40		教育基礎子等教	他位	天八丁	の研究成果を踏まえ、ワーク・ライフ・バ
					ランスに関する公民館講座の企画・実施・
					評価を実施
29		心理専攻	平野	美沙	筑波大学附属高校にて主に受験を控え
			1		た3年生を対象に「マインドフルネス瞑想

					の紹介とその実践応用(ストレス対処法) に関する講習を実施
30		心理学専攻	西村	多久磨	公立小・中学校の研修会講師及び学級の
					スーパーバイズ、学級経営のコンサルテー
					ション、野田市教育委員会研究指定・学校
					人権教育への貢献
31		感性認知脳科学	朴	賢璘	茨城県内在住の発達性読み書き障害児
		専攻 (後期)			への支援を筑波大学心理・障害相談室にて
					実施
32		スポーツ医学専	根本	みゆき	茨城県取手市、八千代町、北茨城市、大
		攻			子町、福島県会津美里町などで、中高齢者
					を対象に運動指導、体力測定を実施
33		体育科学専攻	白井	祐介	茨城県内の小学生を対象とした霞ヶ浦
					湖上体験スクールにおけるボランティア
					の講師として水質調査などを通して霞ヶ
					浦の自然環境問題への理解を促進
34		コーチング学専	苅山	靖	コーチング学を生かした陸上競技部コ
		攻			ーチアシスタント及び日本陸上競技連盟
					科学委員会協力班員としての活動
35		芸術専攻(前期)	嶋	真史	つくば市北条地区の竜巻被害について
					の現状調査及び復興の方向性についての
					検討
36	図書館情報メ	図書館情報メデ	三津石	5 智巳	筑波大学 T-ACT におけるマイクロボラ
	ディア研究科	ィア専攻(前期)			ンティア活動 T-micro ACT の立ち上げと
					日本の大学における大学生マイクロボラ
					ンティア活動の推進

平成 24 年度茗溪賞受賞者(芸術部門)

平成 25 年 3 月 25 日

	所 属	専 攻	氏 名	作品名
1	芸術専門学群	美術専攻	澤田 麻実	日本画
				「両義性」
2	芸術専門学群	構成専攻	成田 敬	総合造形
				「ルーシーの後ろ髪」(磁石による浮遊構
				造)
3	人間総合科学	芸術専攻(前期)	川村 さやか	彫塑
	研究科			「北の文様」